

令和3年度 伊勢崎市佐波郡中体連新人剣道大会要項

1. 主催 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟 伊勢崎市教育委員会 玉村町教育委員会
2. 後援 伊勢崎佐波剣道連盟
3. 日時 令和3年12月11日(土) 団体戦
 男子の部 集合時刻・開館8:00 開会式9:20 解散12:00
 女子の部 集合時刻 12:30 開会式13:20 解散16:00
 12月12日(日) 個人戦
 女子の部 集合時刻・開館8:00 開会式9:20 解散11:30
 男子の部 集合時刻 12:00 開会式12:50 解散15:00
4. 会場 12月11日(土) 伊勢崎市 境体育館
 伊勢崎市境609-1 0270-74-3904
 12月12日(日) 玉村町立玉村中学校体育館
 佐波郡玉村町大字福島913 0270-65-2019
5. 大会役員
 部長 関口 雅晶(玉村中)
 副部長 馬場 崇(玉村中)
 委員長 真下 東(宮郷中)
 副委員長 日暮 由貴(三中) 茶畑 匡仁(二中)
 委員 星野 義幸(二中) 岡田 明子(三中) 高田 洋平(四中)
 田中 俊紀(四中) 須田 涼子(殖蓮中) 大島 之佳(殖蓮中)
 涌沢 直行(宮郷中) 吉田 睦(宮郷中) 小此木俊光(赤堀中)
 星野 誠(赤堀中) 中島 一之(あずま中) 小林 和代(あずま中)
 森田 仁(境南中) 茂木 妙子(境南中) 竹内 博利(四ツ葉中)
 飯塚真奈美(四ツ葉中) 小林 壺成(玉村中) 勅使河原章雄(玉村中)
 事務局 茶畑 匡仁(二中) 真下 東(宮郷中)
 会計 茶畑 匡仁(二中)
 報道 日暮 由貴(三中)
6. 競技役員
 進行 日暮 由貴 茶畑 匡仁 涌沢 直行 真下 東
 コート作成 ①中島 一之・竹内 博利 ②小此木俊光・日暮 由貴
 検量 ~~茶畑 匡仁 小此木俊光 星野 誠 小林 壺成~~
 検量は行いません。各校が責任をもって検査をお願いします。
 試合場係 ①小林 和代・須田 涼子・森田 仁
 ②岡田 明子・高田 洋平・星野 義幸
 本部記録・賞状 日暮 由貴
 接待 茂木 妙子・飯塚真奈美・田中 俊紀・大島 之佳
 救護 11日(土) 國安友紀恵(看護師)、12日(日) 北爪敏子(看護師)
 審判員 伊勢崎佐波剣道連盟審判員
 高体連・小体研審判員(神沢、田代、柴崎、近藤、小林)
 中体連審判員(中島、涌沢、小此木、茶畑、真下、竹内、星野、小林)
 コート作成係生徒 ①あずま中 ②赤堀中
 試合場係生徒 1日目:伊勢崎佐波中学生 2日目:女子の部 あずま中生徒
 男子の部 赤堀中生徒
7. 部活動指導員
 羽鳥 晃(殖蓮中) 本木 弘章(二中)
8. 参加資格
 伊勢崎市佐波郡中学校体育連盟に加盟した学校に在学し、当該学校長の参加許可を得た生徒であること。

9. 監督・引率

参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。

10. 参加制限

- 団体戦 — 男女各1チーム（正選手5名・補員2名）
- 個人戦 — 全員

11. 競技規則・競技方法

(1) ○団体戦

- ・男女とも、予選リーグ、決勝トーナメントを行う。（男7チーム、女子7チーム）
- 予選リーグは、男女とも3校リーグ、4校リーグを行い、各リーグ上位2校による決勝トーナメントを行う。
- ・3分3本勝負。決しないときは引き分けとする。
- ・リーグ戦での各試合の勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は引き分けとする。
- ・リーグ戦の順位は、勝ち数（勝ち1、引き分け0.5）→勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、3分1本勝負とし、決しないときは延長戦を勝敗の決するまで行う。ただし、三すくみの場合は3分3本勝負とし、延長戦は1本勝負で勝敗の決するまで行う。
- ・決勝トーナメントの勝敗は、勝者数→総本数の順で決め、すべて同数の場合は代表者戦を行う。代表者は任意で、代表者戦は時間を区切らずに勝敗の決するまで行う。
- 個人戦
 - ・トーナメント戦。
 - ・3分3本勝負。勝敗が決しないとき、延長戦を決するまで行う。ただし5分ごとに3分程度の給水時間をとる。

(2) 大会細則

- ①突き技は禁止とする。
- ②上段はとらせない。（隻腕については、その都度協議する。）二刀は使用させない。片手技は有効打突としない。無理押しはしないこと。
- ③サポーターなど（足袋・テーピングを含む）の使用については、試合場係の先生に届けてオーダー表に記入してもらうこと。両足可。ゴムや革およびすべり止めを底にはった物などは禁止。指先単独でのテーピングは届け出不要とする。
- ④防具・剣道着・袴の着装をきちんとすること。面紐の長さは、結び目から40cm以内（長い場合は切る）。面の乳革は黒・紺とする。また、面金を黒塗りにするなど通常の配色でない面は使用しない。胴紐はほどけないようにする。小手紐はきちんと結ぶ。お守りなどの付属品はつけない。竹刀は3尺7寸以下を使用する。重さは男440g、女400g以上とし、先端部最小直径（男子25mm以上・女子24mm以上）、ちくとう最小直径（男子20mm以上・女子19mm以上）が基準に満たない物の使用は禁止する。鏢（つば）の色は革色、白色のものを使用する。透明色は認められずその場で取り替えさせる。
- ⑤選手の名札は、校名を上横書き、名字を縦書きにし、垂れにつける。
- ⑥団体戦に4名で出場の場合は次鋒が、3名で出場の場合は次鋒・副将が不戦敗となる。
- ⑦試合中は、面マスク・マウスガードを着用する。面マスクは鼻まで覆うこと。
- ※その他は、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則および、全日本剣道連盟による「主催大会実施にあたっての感染拡大防止ガイドライン」「暫定的な試合審判法」に準ずる。

(3) その他

- ①監督および審判の服装は、紺のブレザー・白のワイシャツ・えんじのネクタイ・グレーのズボン・紺の靴下に準じたものとする。（全日本剣道連審判員服装規定に準じる。）
- ②決勝戦は伊勢崎佐波剣道連盟・高体連・小体研・中体連の先生方に審判をお願いする。
- ③表彰
 - 団体は1位～3位、個人は1位～3位及び敢闘賞に賞状を与える。
 - 団体戦優勝・準優勝チームには、優勝杯・準優勝杯を与える。（前年度優勝校は優勝杯、準優勝校は準優勝杯の返還を行う。）
 - 男子：①あずま中 ②赤堀中 女子：①あずま中 ②赤堀中
- ④各校はオーダー表（B4用紙2枚を貼り合わせたもの）を当日に提出する。

	先 次		中 副 大
○			
○			
中			

※女子は学校名を赤で記入する。

- ⑤本大会は新型コロナウイルス対策の一環として、市総体と同程度の対策を行う。保護者の入場は登録選手の保護者のみとし、子どもの試合がない時は外で待機する。※警戒度が4になった場合は大会を実施しない。
- ⑥送迎、駐車場等での事故やトラブルについては、一切の責任を負えませんので十分ご注意ください。